

日光開山1250年記念・輪王寺からの秋だより

日光開山1250年の祖・勝道上人と

徳川家康・秀忠・家光3代将軍を支えた天海大僧正ゆかりの地

秋の絶景スポット！逍遙園ライトアップがスタート！

2016年10月25日（火）～11月15日（火）まで開催！

～日光全山の“もみじコレクション”を堪能しよう～

日光市の世界遺産・日光山輪王寺（りんのうじ）にある紅葉の名所として有名な「逍遙園」では、10月25日（火）より毎年恒例のライトアップがスタートいたします。1250年の歴史を持つ輪王寺門跡の庭園として江戸時代初期に作庭された逍遙園にはイロハもみじ、野村楓（のむらかえで）、ヤマモミヂ、出猩々（でしょうじょう）など数多くの品種で構成され、日光全山のもみじのコレクションを一園に会せしめたと言っても過言ではありません。ぜひ、この機会に秋の絶景紅葉スポットをお楽しみください！



【逍遙園】

日光の紅葉の名所として有名なこの「逍遙園」は、1250年の歴史を持つ輪王寺門跡の庭園として江戸時代初期に作庭されたもので、一説には小堀遠州（こぼりえんしゅう）の作と伝え、その完成を見たのは寛永年間ですが、その後たびたび改修が繰り返され、江戸時代全般にわたる変化が見られる興味深い名園です。文化12年（1815）には大改造され面目を一新、さらに明治時代に一部改作されほぼ現在の景勝となったものとされています。明治9年（1876）6月、明治天皇の東北御巡幸の際には木戸孝允らを随え、この逍遙園に在った「輪王寺本坊」に三泊され、二社一寺をはじめ中禅寺方面まで御視察になりました。丁度、神仏分離の混乱の時で「旧觀を失うなけれ」という有名な言葉を残されました。その3年後にはアメリカ大統領となったグラント将軍も泊られ、庭園を心ゆくまで観賞されております。

＜ライトアップ開催期間＞

期 間：2016年10月25日（火）～11月15日（火）

開園時間：昼（8時～16時） 夜（16時～20時）※昼夜入れ替え制 ※19時半最終入園

入園料：昼間300円（小中学生100円）

夜間ライトアップ 500円（保護者同伴の小・中学生と未就学児は無料）

輪王寺ホームページ <http://rinnoji.or.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ・取材窓口】

日光山輪王寺 教化部 担当：鈴木 TEL：0288-54-0531

株式会社TAN-SU（広報協力）担当：山口 TEL：090-2140-9019

逍遙園ライトアップ期間中はライブや落語を堪能!
末延麻裕子・ヴァイオリンスペシャルライブや
春風亭柳好独演会（紫雲閣）も開催！



日光開山1250年特別企画スペシャルラライブ

「逍遙園」×「光」×「音」の融合 ~1250年の歴史への誘いと祝福~

今年で3回目を迎えるヴァイオリンスペシャルライブ！

ヴァイオリニスト末延麻裕子と作曲家・佐藤礼央のコラボによる光と音の神秘的な世界をお届けします。

末延麻裕子は矢沢永吉や日本を代表するアーティストと共に活動するなど多方面で活動、

佐藤礼央は映画やCM、ショーなど映像や空間音楽を中心に活動。今回もオリジナル曲を書き下ろす。

日光開山の祖・勝道上人を偲び、脈々と受け継がれてきた教えと歴史に感謝の思いを込め、

秋の紅葉を彩る癒しの音楽をお楽しみください。

～末延麻裕子ヴァイオリンスペシャルライブ（4DAYS 6公演）～

日時：◆10月29日（土）17時半～ ◆10月30日（日）14時～/17時半～

◆11月4日（金）17時半～ ◆11月5日（土）14時～/17時半～

11月1日（火）春風亭柳好独演会開催

日光から笑いの輪を届ける落語会として2013年からスタートした輪王寺落語会も36回目を迎える。今回は輪王寺落語会ではお馴染み春風亭柳好師匠にお越しいただきます。

タイトル：「春風亭柳好独演会」

場所：日光山輪王寺（紫雲閣）

会期：2016年11月1日（火）

時間：17時半開場／18時開演



【本リリースに関するお問い合わせ・取材窓口】

日光山輪王寺 教化部 担当：鈴木 TEL：0288-54-0531

株式会社TAN-SU（広報協力）担当：山口 TEL：090-2140-9019